



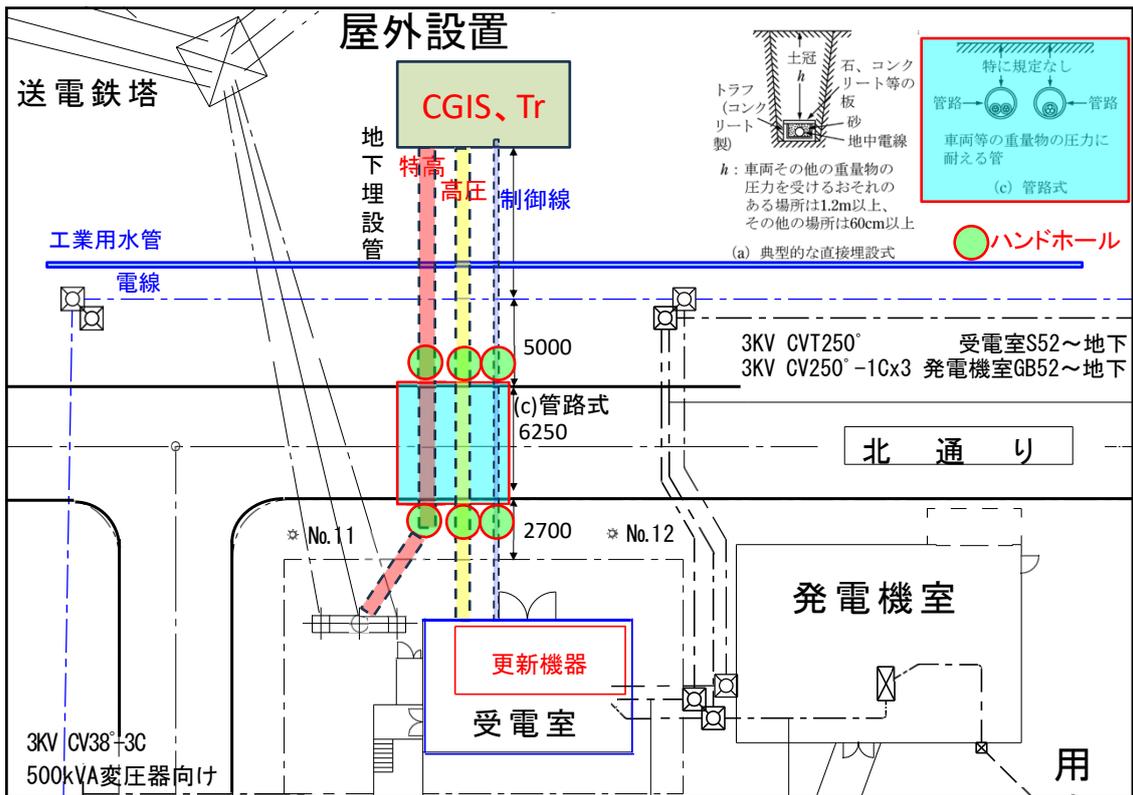
業務委託箇所

0.0 0.5 1.0 1.5 2.0 km

1:50000

測量法に基づく国土院院長承認（使用）R4.Jhs
53-G1SMAP5267号

参考図



1

第1図 地中電線路の工事方法

高圧・特高電源線

制御線

特に規定なし

管路 → ② → 管路

車両等の重量物の圧力に耐える管

(c) 管路式

土冠

石、コンクリート等の板

トラフ (コンクリート製)

砂

地中電線

h : 車両その他の重量物の圧力を受けるおそれのある場所は1.2m以上、その他の場所は60cm以上

(a) 典型的な直接埋設式

電技解釈第120条(地中電線路の施設)

第1項 電線にケーブルを使用し、かつ、管路式、暗きょ式又は直接埋設式により施設すること。

第2項 地中電線路を管路式により施設する場合は、管にはこれに加わる車両その他の重量物の圧力に耐えるものを使用すること。

第3項 暗きょ式地中電線路(条文省略)

第4項 直接埋設式地中電線路(条文省略)

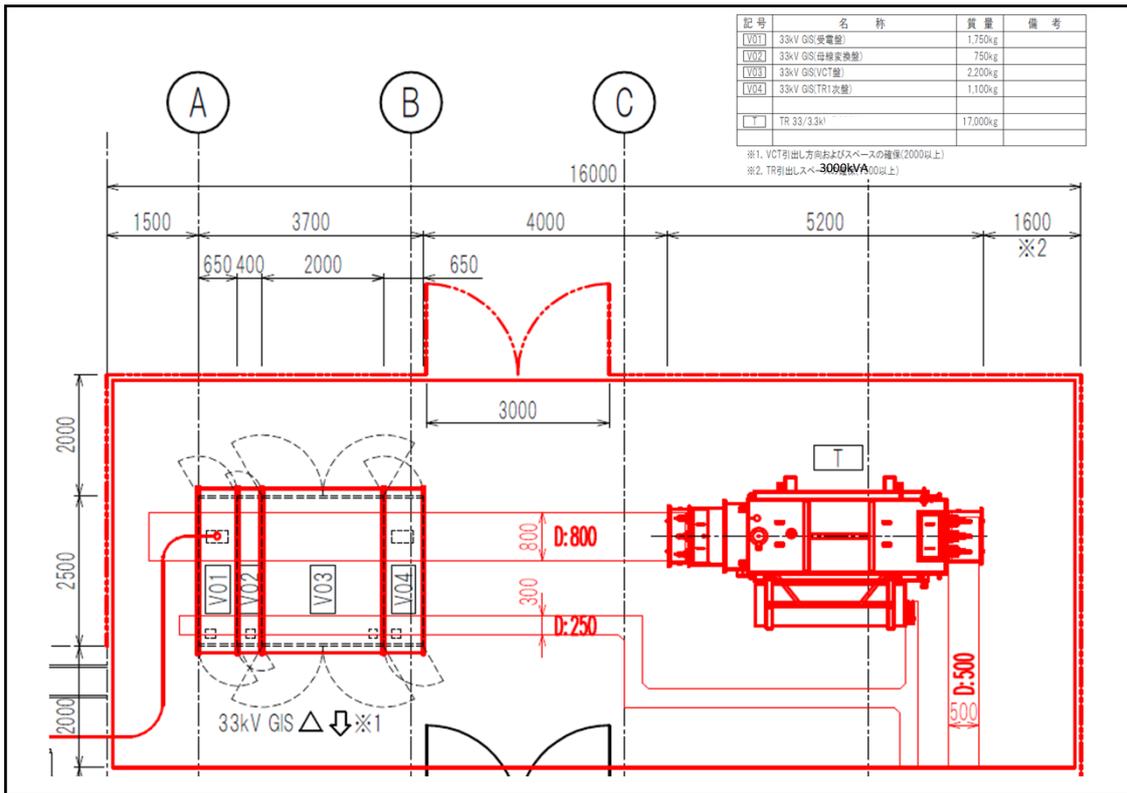
第6項 埋設表示(条文省略)

第7項 耐燃措置(条文省略)

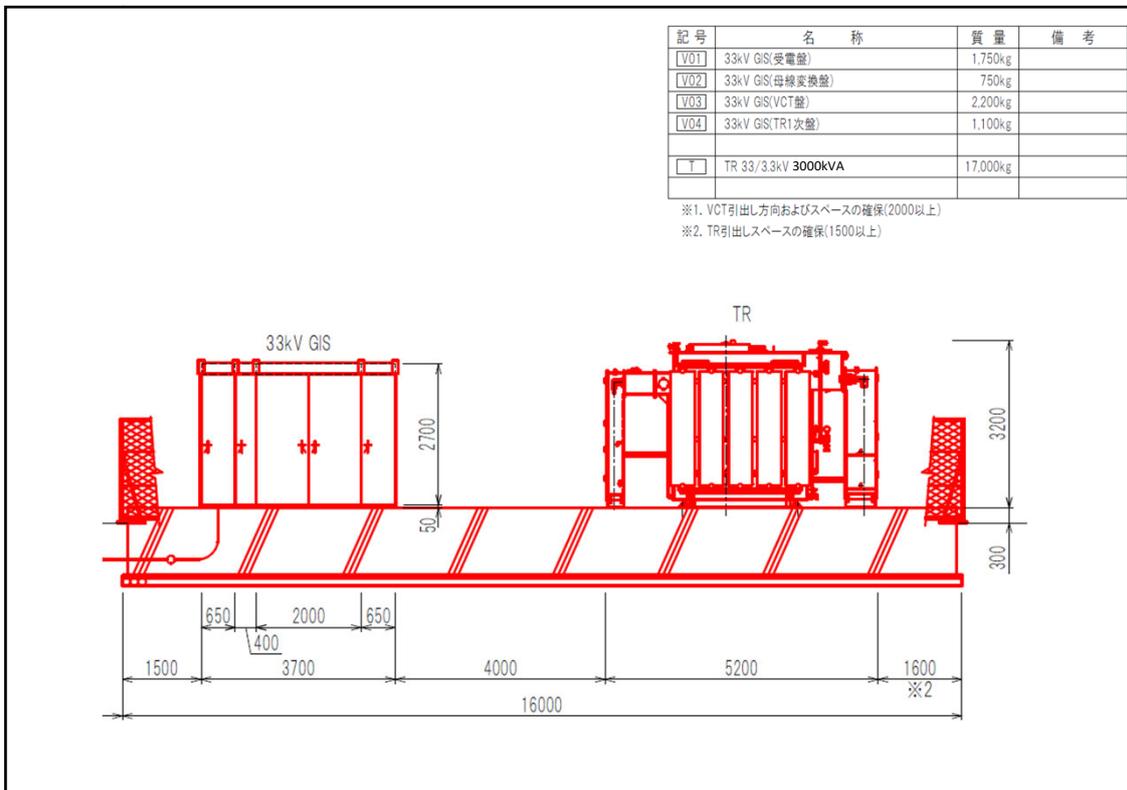
電技解釈第120条第1項の地中電線路の例は第1図に示すようになる

2

参考図



3



4